

# はじめよう！ 成長発育を活かした混合歯列期の矯正治療

～かかりつけ医として～

かかりつけ医である一般歯科の先生は、保護者の方から混合歯列期の子供に対して

「矯正治療が必要なのか？」

「矯正治療を始める時期は？」

「使用する装置や治療期間は？」

「抜歯が必要なのかどうか？」



スケルトンタイプの拡大装置



講師：保田 好隆

学歴：

昭和60年 3月 大阪歯科大学 卒業

職歴：

昭和60年 4月 大阪大学歯学部 研究生

昭和63年 4月 大阪大学歯学部附属病院医員(矯正科)

平成 9年 7月 大阪大学歯学部助手(歯科矯正学講座)

平成10年 6月 大阪大学歯学部附属病院講師

平成12年 2月 大阪大学歯学部助教授(歯科矯正学講座)

平成15年 9月 同上退職

平成15年10月 保田矯正歯科勤務

平成17年 国立大学法人大阪大学招聘教員

平成19年 北海道医療大学歯学部非常勤講師

平成24年 保田矯正塾主宰

といった質問を受ける機会が多いと思います。

個々の子供の矯正的な問題点をPick upし、解決策を考え実践するには、正しい知識と手技を身につける必要があります。

また、この時期の咬合異常の主な原因として“口呼吸”があげられます。**混合歯列期に口呼吸を改善することで原因を除去し、顎顔面の骨格をすこやかに成長させることができます。**つまりこの時期の治療が、患者にとって非常に重要なことなのです。

今回2日間にわたり実習を含めた下記内容のセミナーを企画いたしました。

先生だけでなくスタッフの方にも参加していただき、混合歯列期における矯正治療の

進め方をマスターしていただければ幸いです。

保田矯正塾 主宰 保田好隆

## コース内容／日程

1日目

13:00～19:00

### 1. I期治療の概論

治療の意義と進め方

### 2. 上顎の拡大（模型実習）

スケルトンタイプの拡大装置の仕組みと調整

- カウンセリングの仕方
- ラボへ出す前の準備
- セットの仕方
- バンドの試適

2日目

9:30～16:00

### 3. 下顎の拡大（模型実習）

装置の仕組みと調整

### 4. 舌側転位の改善（模型実習）

リンガルアーチの仕組みと調整

### 5. 上顎の成長促進

前方牽引装置の仕組みと調整

### 6. 下顎の成長促進

ジャンピングプレートの仕組みと調整

### 7. 成人の拡大について

## 日 程 ・ 会 場

東 京

2024年9月4日(水)・5日(木)

AP浜松町

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4-1 B1F  
芝パークビル B館

東京会場

お申し込みは保田矯正塾  
セミナー申込フォームから  
お願いいたします

※ご希望会場のQRコードをご利用ください。



## 費 用

受講料：154,000円(材料費・昼食・消費税含)

実習でご使用いただいた装置、模型はお持ち帰りいただけます。患者さまの説明用としてご利用ください。  
コロナウィルスの感染状況によっては日程変更の可能性がございます。ご了解の上お申し込みください。

保田矯正塾

(株)松風 矯正課

## お問い合わせ先

mail: info@yasuda-kyousei-juku.com

TEL: 03-3832-1824

※各会場とも、1医院につき原則スタッフ(歯科医師を除く)1名まで参加費：16,500円(昼食・消費税含)でご参加いただけます。